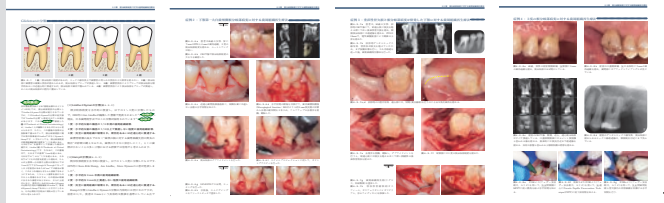


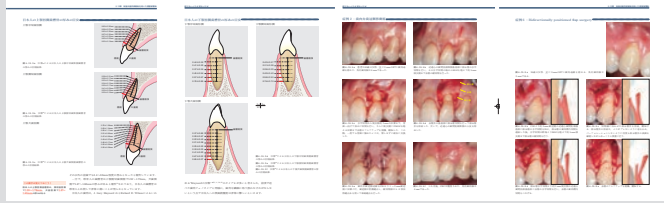
6. 8 章 歯の欠損部位に隣接する歯の骨欠損に対する歯周組織再生療法
1. 中間欠損部における歯槽堤保存術と同時の歯周組織再生療法
 2. 中間欠損部におけるGBR法と同時の歯周組織再生療法
 3. 最遠心における歯周組織再生療法
 4. 第二大臼歯最遠心に対する新手法“Pseudo Papilla Preservation Technique：PPPT”



6. 9 章 根分岐部病変に対する歯周組織再生療法
1. 根分岐部病変の分類
 2. なぜ、根分岐部病変の歯周組織再生療法は困難なのか
 3. 根分岐部病変にはどの治療法が有効なのか
 4. 上顎大臼歯根分岐部病変に対する歯周組織再生療法
 5. 下顎大臼歯類側根分岐部病変に対する歯周組織再生療法
 6. 垂直性骨欠損と根分岐部病変が併発した下顎に対する歯周組織再生療法
 7. 3度の根分岐部病変に対する歯周組織再生療法



6. 10章 有茎弁歯肉移植術を用いた根面被覆術
1. 根面被覆術成功の基準
 2. 根面被覆術に必要な検査
 3. 日本人への根面被覆術はなぜ難しいのか
 4. 歯肉退縮が認められたらすぐに根面被覆術を行うべきか
 5. 有茎弁を用いた各種根面被覆術



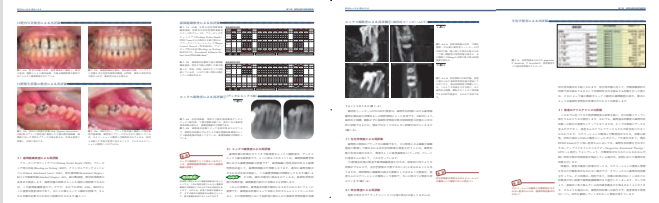
6. 11章 結合組織移植術を用いた根面被覆術
1. 根面被覆術における結合組織移植術併用の優位性／有効性
 2. 結合組織移植術に必要な結合組織移植片採取
 3. 遊離歯肉移植術を用いた根面被覆術
 4. 結合組織移植術を用いた各種根面被覆術①：結合組織移植片が一部露出する手法

5. 結合組織移植術を用いた各種根面被覆術②：結合組織移植片を完全に被覆する手法



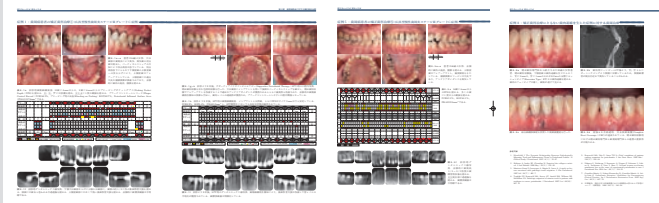
第7部 歯周治療の再評価検査 読者対象：歯科医師・歯科衛生士

1. 歯周治療の再評価で見るべき項目
2. 再評価の適切なタイミング



第8部 歯周病患者に対する矯正歯科治療 読者対象：歯科医師

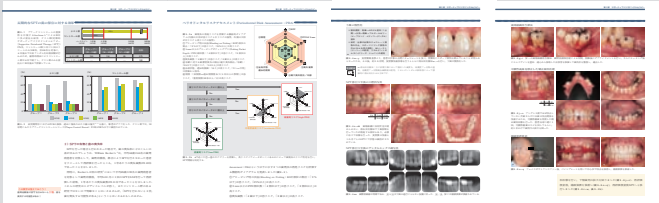
1. 歯周病患者の矯正歯科治療
2. 矯正歯科治療の歯周治療上における注意点



第9部 サポートペリオドンタルセラピー

読者対象：歯科医師・歯科衛生士

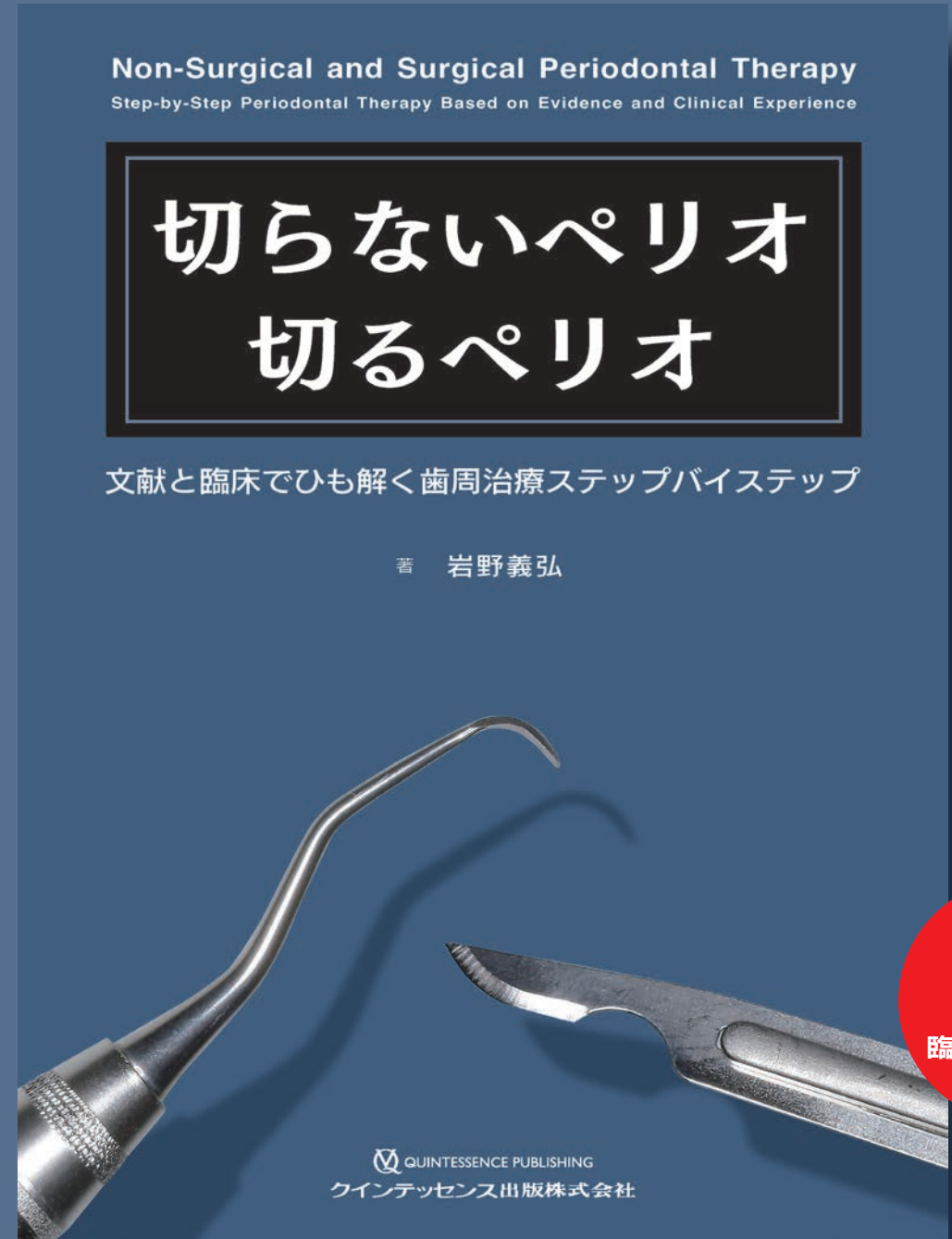
1. SPTの重要性
2. SPTの間隔
3. SPT 期間中に注意すべき点
4. SPT 中における歯の喪失のリスク因子
5. SPT 中に生じるトラブル
6. SPTの実際と経過からの考察



歯周治療の全事項を網羅。臨床の教科書になり、事典としても使える

歯周治療書の決定版！

歯周治療の全プロセスを詳細に解説。
臨床動画86本を付属し、読んで・見て学べる！



『ザ・クインテッセンス』の超人気連載が、
大幅な加筆・修正を経て待望の書籍化！



臨床動画86本
を付属！

本書の目次は➡

注文書

切らないペリオ 切るペリオ

モリタ商品コード:208041105

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。

2026-9

QUINTESSENCE PUBLISHING
日本

●サイズ:A4判変型 ●576ページ ●定価:49,500円(本体45,000円+税10%)

クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 https://www.quint-j.co.jp e-mail mb@quint-j.co.jp



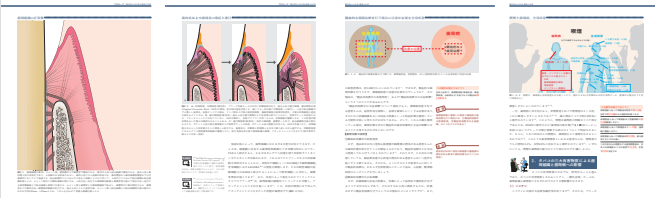
目次

プロローグ 切らないペリオと切るペリオ

- 最初に覚えておきたい歯周治療の基礎知識
- 切らないペリオ？ 切るペリオ？

第1部 歯周治療のための医療面接 読者対象：歯科医師・歯科衛生士

- 1章 歯周治療を行ううえで留意すべき全身疾患
 - 歯周治療を行ううえでとくに重要な問診事項
 - 歯周病と全身疾患，覚えておくべき3つの視点
 - 全身疾患を抱える患者の歯周治療例
- 2章 歯周治療を行ううえでの最大のリスク“喫煙”
 - 喫煙者がまだまだ多い？ 喫煙を取り巻く日本の現状
 - 喫煙がもたらす全身疾患と歯周病のリスク
 - タバコの三大有害物質による歯周組織と歯周病への影響
 - 歯周病や歯周治療における喫煙の問題点
 - 禁煙に対して歯科医院で行えること
 - 喫煙をともなう重度歯周病患者の治療例



第2部 歯周治療のための検査 読者対象：歯科医師・歯科衛生士

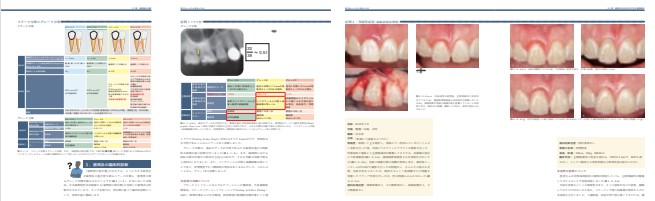
- 検査項目
- 視診
- 触診
- 口腔内写真検査
- 口腔衛生状態の検査
- 歯周組織検査
- エックス線検査（歯科用コーンビームCT撮影含む）
- 生化学検査
- 咬合検査



第3部 歯周治療のための診断

読者対象：歯科医師・歯科衛生士

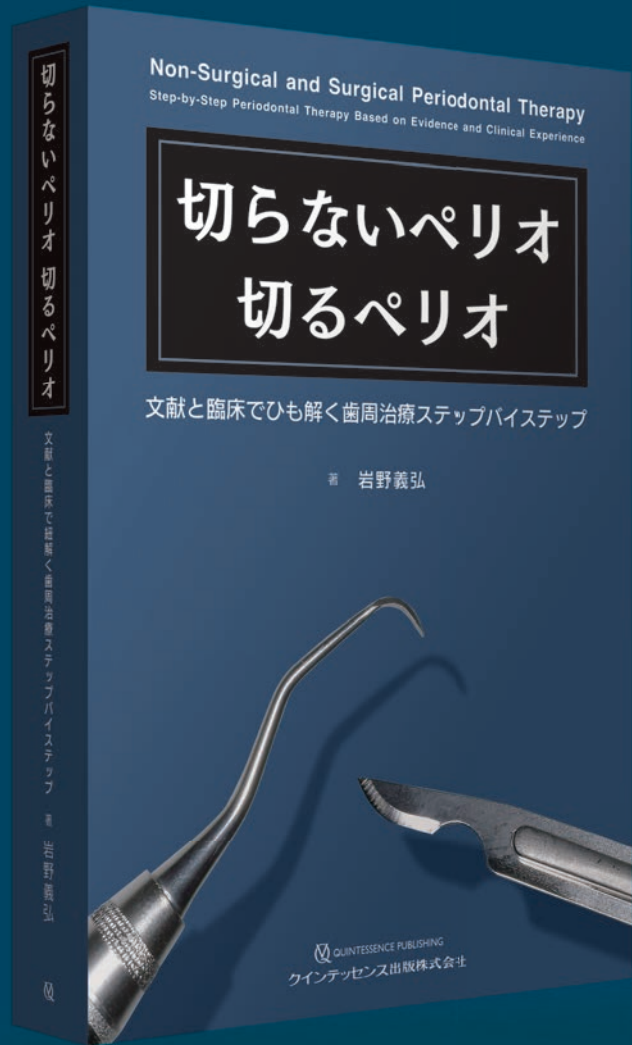
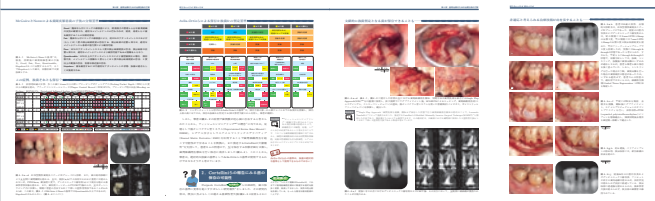
- 1章 歯周病の分類
 - 「歯周病の分類」の歴史
 - 歯周炎の臨床的診断
- 2章 歯周炎以外のさまざまな歯周疾患



第4部 歯周治療のための治療計画の立案

読者対象：歯科医師

- 保存か抜歯かの基準に関する2論文の考察
- Cortelliniらの報告にみる歯の保存の可能性
- 抜歯の意思決定とその臨床的要素
- 保存か抜歯か？ 治療計画の実例



著者：岩野義弘

【略歴】 1999年 新潟大学歯学部卒業，日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座入局
2012年 博士(歯学)取得，岩野歯科クリニック開業
2025年 医療法人社団清弘会理事長

【主な所属・役職】日本歯周病学会評議員・指導医／日本歯科専門医機構認定歯周病専門医／日本口腔インプラント学会代議員・指導医・専門医／日本臨床歯周病学会認定医／米国歯周病学会会員／OJ常任理事／ITIフェロー／日本インプラント臨床研究会専務理事・サイエンス委員会委員長／日本大学歯学部臨床教授(2025年～)／東京科学大学病院口腔インプラント科非常勤講師(2025年～)



第5部 歯周基本治療 読者対象：歯科医師・歯科衛生士

- 1章 患者のモチベーション獲得と行動変容
 - モチベーション獲得と行動変容
 - 患者を褒めることがモチベーション獲得の第一歩
 - モチベーション獲得と行動変容のためのかわり方
 - 症例を基にモチベーション獲得と行動変容を考える
- 2章 スケーリング・ルートプレーニングと非外科的歯周治療
 - 非外科的歯周治療の有効性が示された2つの文献
 - 非外科的歯周治療の適応症と限界
 - SRPを正しく行うための器具と操作の基本的な知識
 - 部位別インストルメンテーション
 - 症例を基に非外科的歯周治療の重要性を考える



第6部 歯周外科治療 読者対象：歯科医師

- 1章 歯周外科治療前の考慮事項と準備
 - 歯周外科治療のための検査，診断，治療計画立案
 - 歯周外科治療に用いるバイオマテリアル

歯周治療の全プロセスを全576ページにわたって詳細に解説。歯周治療を専門的に志す歯科医師はもちろん、若手歯科医師、歯科衛生士にも有用で、歯科医院に常備必須！

本書の特徴

●歯周治療が体系的に、包括的に学べる！

日本歯周病学会が提唱している「歯周治療の標準的な進め方」の治療順序を基に、歯周治療にまつわるすべての事項をときに文献ベースで、またあるときは臨床ベースで豊富な臨床例とともに詳細に解説しています。

●豊富な用語解説で初学者も理解がすすむ！

歯周治療の各工程を、著者ならではの優しい語り口でわかりやすく解説。さらに初学者がつまずきそうな専門用語(87語)には、その傍らに用語解説を付しており、その理解がすすみます。

●サイエンスとアートの絶妙なバランス！

本書はエビデンスベースであることを旨としつつも、臨床においてときにこれと乖離／矛盾する事項や、そこにはないきわめて臨床的な事項にも臆せず言及しており、それらは臨床上の意思決定にかならず役立ちます。

●歯周外科治療は圧巻の11章立て！

本書の第6部では、歯周外科治療をテーマに、その準備、手技の基本から種々の歯周組織再生療法、根面被覆術まで、全11章立て(全249ページ)で、そのすべてが事細かに解説されています。

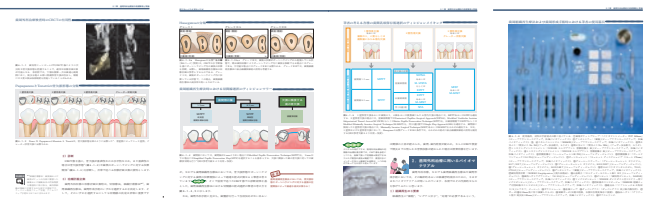
●関連臨床動画を86本付属！

本書には、歯周基本治療(第5部)、歯周外科治療(第6部)において、さまざまな手技、治療の関連動画を86本付属！ スマホで二次元コードを読み込み、サクッと見ることができます。

●若手歯科医師、歯科衛生士の教材にも！

本書内で語られている“切らないペリオ”、すなわち歯周治療における医療面接、検査・診断、歯周基本治療、再評価検査、SPT等の項は、若手歯科医師や、ともに臨床を行う歯科衛生士への教材にもなります。歯科医院に1冊あると、きっと重宝します。

- 手術に入る前の準備
- アシスタントによる手術介助の準備
- 術後管理と再評価の計画



6.2章 歯周外科治療を成功させるために必須となる基本手技：切開，剝離，デブライドメントおよび縫合

- “切るペリオ”の始まり：切開
- 病変へのアプローチを可能にする剝離と歯肉弁形成
- 効率的に行うべきデブライドメント
- “切るペリオ”の着地点：縫合



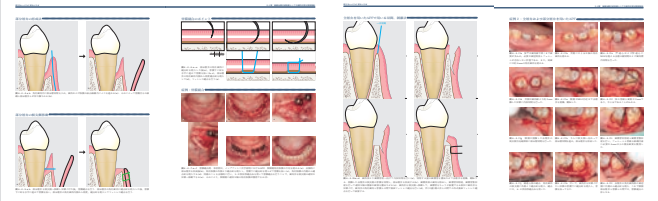
6.3章 歯周外科手術の種類とフラップ手術

- 歯周外科手術の分類
- フラップ手術とは
- フラップ手術の歴史：ウィドマン改良フラップ手術の誕生まで
- ウィドマン改良フラップ手術
- フラップ手術の適応患者
- フラップ手術の適応症
- フラップ手術の“臨床的”な適応症



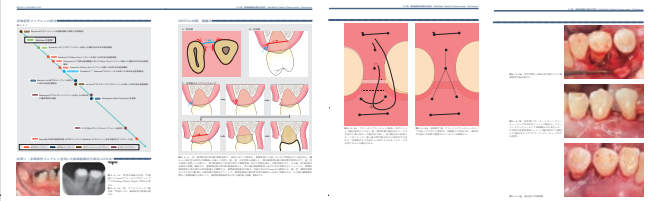
6.4章 補綴治療の前処置としての歯肉弁根尖側移動術

- 歯周外科手術のなかでのAPFの位置づけ
- 補綴治療の前処置としてのAPFの目的と意義
- 補綴治療の前処置としてのAPFのために身に付けておきたい基本手技
- 補綴治療の前処置としてのAPFのさまざまな臨床応用



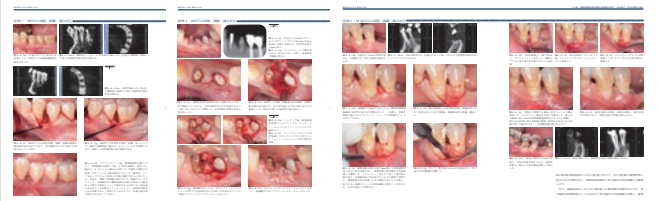
6.5章 歯周組織再生療法の基本：Modified Papilla Preservation Technique

- 最初の歯周組織再生療法の誕生：GTR法
- GTR法の問題の1つを解決するために生まれたMPPT
- MPPTの術式
- SPPFの術式
- MPPTとSPPFの使い分け



6.6章 歯間乳頭保存術の変遷と低侵襲なMIST，M-MIST，SFAの適応と術式

- 歯間乳頭保存術の歴史的変遷
- 各種の歯間乳頭保存術選択のディジションメイキング
- MISTの術式
- M-MISTの術式
- SFAの術式



6.7章 歯間乳頭に切開を加えないトンネルアプローチによる歯間乳頭保存術EPPT，NIPSA，M-VISTA

- EPPT，NIPSA，M-VISTAによる確実な血餅の保持
- EPPTの術式
- NIPSAの術式
- M-VISTAの術式

